

「網走・女満別・東藻琴少年消防クラブ夏季合同学習会」を開催しました。

夏休み期間中である7月27日（日）28日（月）、大空町東藻琴農村環境改善センター及び東藻琴 B&G 海洋センターにて、網走市少年消防クラブ員24名、女満別少年消防クラブ員15名、東藻琴少年消防クラブ員16名の計55名が夏季合同学習会を開催しました。

学習会では、3～5人を1グループとし、そのうち1名が、足の怪我を想定（片足をギブス固定）、もう1名が目の怪我を想定（アイマスク）し、他のクラブ員は無傷という想定で障害物を設置したコースをグループで協力しながら避難するという避難シミュレーションゲームを行いました。

その後、段ボールを加工したパーテーションで居住スペースを作り避難所生活の注意点や不便な点を学びました。

夕食は各クラブの代表が集まり、災害調理袋（ハイゼックス）でお米を炊き、カレーライスを作ってみんなで美味しく食べました。

就寝までの時間は、各グループ対抗のレクリエーションで交流を図り、防火映画を鑑賞しました。

クラブ員からは「助け合いながら避難することの大切さを知った。」 「避難所はうるさくすると迷惑になることを知った。」等の感想が聞かれ、防災意識の向上にも繋がる学習会となりました。

